

# 10

9月13日、はまなす国体の大会旗・炬火  
リレーが町内小・中学生の手で行われた。

# いよいよ出てくるイモに歓声

## 車いすで参加、土と親しむ



以前「イモって土の中から採れるの?」という大人の会話を耳にした。お父さん、お母さんでもイモ掘りが初めてという人が意外に多いのだ



裸の付き合いをしたらウサギもエサを食べてくれた



「これで帰る!」自然のうちに父さんの顔に笑みが...



「ウーン」ほくには無理か

青山中央のファミリー農園で9月10日、収穫まつりが行われ約1、500人の家族連れがジャガイモ掘りなどを楽しみました。

同農園は「人間と自然のグリーンコミュニケーション」をキャッチフレーズに、都会に住んでいる人たちにジャガイモの栽培を通じて、自然に親しんでもらおうと町と町観光協会（近藤勝会長）とが主催をしているもので、今年で6年目をむかえています。

今年も4月から農園主を募集したところ、札幌を中心に225家族と障害者とボランティアでつくる、ひまわり号を走らせる実行委員会（後藤昌男実行委員長）の団体申し込みがあり、ジャガイモ畑300区画（1区画13平方メートル、町外者4、500円、町内者3、500円）に、農園主が種イモ植え、土寄せ、草刈りなどの手入れをして収穫を楽しみに待っていました。

この日は、秋晴れに恵まれ、開園時間前から家族連れがマイカーで訪れ、クワやスコップを手に、土まみれになりながら、ころころと掘り出されるジャガイモに、子供たちも歓声を上げながら大きな袋につめこんでいました。

また、フレンドシップ・トレイン「ひまわり号」で、札幌市内の障害者70人と札幌市と地元当別町のボランティア200人とともに参加し、車いすで畑に入り、土のふれあいに喜びの声を上げていました。

今年のジャガイモの作柄は、1区画から約40キロとまずまずといったところで、農園主はジャガイモを重そうに車まで運んでいましたが、どの顔も収穫できた満足感でいっぱいでした。

また会場では、トウキビのもぎとりや町農業センターで採れたばかりの野菜の販売をする、青空市場が開かれ、カボチャ、スイカ、キャベツなどが市価の3〜4割安で売られていました。

ジンギスカンコーナーでは、持参した弁当を広げ、ジンギスカンやもぎたてのトウキビを食べながら、自然とのふれあいを楽しんでいました。



車いすで畑の中へ、ころころ出てくるイモにびっくり

イモ掘りのあとは、おいしい食事。でも食べる前から横になってる人も



「文化に親しみ、心のまちをつくらう！」

# 文化の秋

## 第40回当別町文化祭

### 発表、展示部門 参加者募集中

第40回目を迎えた文化祭は、「文化に親しみ、心のまちをつくらう」をテーマに、11月3日から5日まで、当別会場と西当別会場で開催されます。文化活動に親しんでいる人々が、年々数多くなってきました。今回も見事な文化祭を行いました。

（金）までに次に申し込んでください。  
 ◎申込先 当別町公民館（☎312511番）または、青少年会館（☎612154番）まで申し込んでください。

◎発表・展示日程 発表と展示の日程と内容は、次のとおりにより一部日程及び内容が変更となる場合があります。詳しくは、10月下旬のチラシによってご案内いたします。

#### （西当別会場）

区分	期日	行 事 名	時 間	会 場
発表部門	11.3	お茶席	10-12:30	青少年会館
	11.3	芸能発表会（第1部） （西当別小・中発表、ビクトロン、民謡）	13-16	"
	11.5	芸能発表会（第2部） （カラオケ、詩吟、大正琴、舞踊）	13-16	"
展示部門	11.3	総合文化作品展 （いけ花、書道、ペン字、人形、絵画、版画、写真、手芸、小中生徒図画書道、婦人高齢者作品、短歌）	10-16	"
	11.5			

#### （当別会場）

区分	期日	行 事 名	時 間	会 場
発表部門	11.3 (金)	町民芸能発表会 民謡、舞踊、詩吟、三味線、太鼓、吟舞など	10-15	公民館
	11.4 (土)	お茶席	10-15	"
発表部門	11.5 (日)	カラオケ・フェスティバル	13:30-15:30	公民館
		ピアノ発表会	10:30-12	"
		バレエ発表会	13-14	"
		ジャズダンス発表会	14-15:30	"
展示部門	11.3 (金)	アマチュア無線公開	10-14	青少年センター
	11.3 (金)	いけ花、和裁、籐工芸、アートフラワー、メルヘン人形、編物、パッチワーク、青山中央手芸、盆栽、こども書道、リハビリ教室展、和紙くるみ絵、ことぶき大学作品、きめこみ人形、短歌、俳句、押絵など	10-16	公民館
	11.5 (日)	書道（一般）、絵画、写真、婦人団体作品	10-16	開拓郷土館
		菊花展	10-16	体育総合道場



記念式典で高橋会長から開拓功労者に感謝状が贈られました。109戸に達しています。100年を迎えるにあたり、先人の労苦をたたえる記念碑建立の話が持ち上がり、昨年9月から茂平沢開基100年記念事業協賛会（高橋直三会長）を組織して準備を進めてきました。

記念碑の除幕式は、茂平沢神社で行われ、長谷川政吉町助役や同地区の関係者、100人が見守る中、弁華別小学校の三浦倫郎くん（9歳）、相

### あらためて先人の労苦しのぶ

## 「茂平沢開基100年之碑」の除幕式

当別町茂平沢地区が今年開基100年を迎え9月12日、茂平沢神社境内に地区住民ら100人が集まって「茂平沢開基100年之碑」の除幕式を行いました。

当別川のはんらんで苦しめられた同地区も、今では刈入れ間近な稲穂が波打つ水田地帯になっており、開拓2世、3世らは、あらためて先人の労苦しのぶを思い出しました。

明治23年、伊達家の家臣であった岩崎織右衛門氏、氏家英太郎氏が入植したのが始まりで、明治41年からは宮城、岩手、福島から団体で入植するようになり、大正7年には、109戸に達しています。

100年を迎えるにあたり、先人の労苦しをたたえる記念碑建立の話が持ち上がり、昨年9月から茂平沢開基100年記念事業協賛会（高橋直三会長）を組織して準備を進めてきました。

このあと、弁華別中学校で記念式典、祝賀会が約200人が出席して催され、故人を含めて68人に開拓功労などの感謝状が贈られました。



開拓2世紀へ躍進する姿を現わした開拓記念碑



佐藤勝則君によるミニ聖火からトーチへの点火

## 炬火「石狩大地の火」 町内小・中学生40人によりリレー

秋季国体開幕まであと4日とせまった9月13日、石狩支庁管内を巡る国体大会旗、炬火「石狩大地の火」が当別及び太美町市街地を、町内小、中学生40人によりリレーされました。

この日、炬火（きよか）は当別中学校プラスバンドの演奏と約200人の町民が拍手でむかえるなか、午後1時に三浦新篠津村助役から配野当別町長に手渡され、同町長がミニ聖火台に火を移しました。

このあと、第1区間の役場から十字屋書店までをリレーする、佐藤勝則君（当別小・11歳）がミニ聖火からトーチに火をつけて、10人編成で大会旗とともに役場前を出発し町内をリレーしました。



JR太美駅から西当別中学校までを走るリレー隊

絵本の楽しさを知ってもらおうと9月1日、農村環境改善センターで教育委員会と若い母親らでつくる、おはなしサークル「たんぽぽ」（柴草留実子代表）の主催で、絵本に親しむ講演会が開かれました。

北海道こどもの本連絡会事務局長の石川悦子さんが「こどもと本とわたし」と題し、若い母親約60人を前にして講演をしました。

石川さんは「子供の本に対する大人の理解が、子供の心を育てることになるのではないのでしょうか」と語るとともに「たくさんのお話の本が、子供の本というだけで、社会的に受け入れられない現状があるのでは」と大人が、もっと絵本に関心をもつように話をしました。

## 大人が絵本にもっと関心を



## 赤十字奉仕団25周年を祝う



当別町赤十字奉仕団（桑嶋ミネ委員長）の創設25周年記念式典が9月5日、公民館で開かれました。

同団は昭和39年に98人の団員によって創立され、現在は団員423人で家庭にある不用品を持ちよって、友愛セールを開催し、益金を福祉施設や火災被災者に援助したり、献血推進、清掃奉仕などの活動を行っています。

式典には団員、町関係者ら約220人が出席する中、桑嶋委員長が「25周年を機に更に団員の団結で1歩1歩活動を展開しましょう」と式辞を述べました。

このあと、長年奉仕活動を行っている石綿ヲヨリさんら8人に銀色有功章、栄木ハルさんら135人に日赤道支部長代理高安正明氏から、感謝状が贈られました。

このあと、「赤十字をささえる人々」と題し、高安氏が記念講演を行いました。

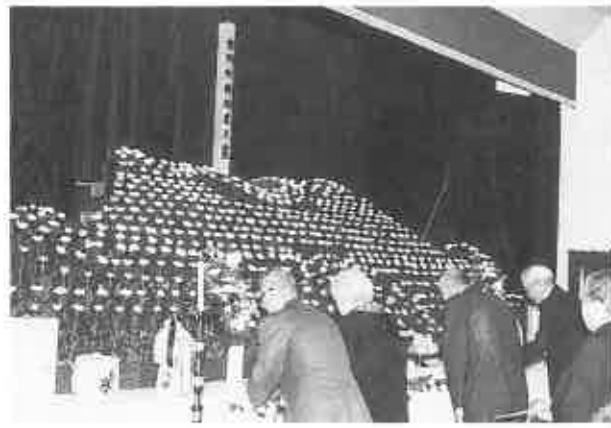
日清、日露戦争から太平洋戦争までに戦場で亡くなった当別町出身者の305柱の霊を慰める町戦没者追悼式が9月20日、公民館で行われました。

秋の彼岸の時期に毎年、町主催で行っているもので、この日は遺族や町民ら約200人が参列しました。

式では全員で黙とうしたあと、配野定平町長が「郷土当別も札幌大橋などの完成で着実に発展を続けています。町民一丸となって戦争のない恒久平和の実現に努めます」と霊前に誓いました。

次いで参列者が、菊の花で飾られた祭壇に献花をし、戦没者のめい福を祈りました。

## 恒久平和を霊前に誓う



スウェーデン交流センターのガラス、木材工芸工房のインストラクターの両家族6人が8月25日、高岡小学校（岩佐守昭校長、児童15人）に招かれ、子供たちと交流をしました。

訪れたのは、木工インストラクター、パール・ブランドステッツさんの妻ギニユラさんとユーワン君（12歳）ら3人の子供に、ガラス工房インストラクターのレンナート・エリクソンさんの妻ジェアドさんとオーサ君（11歳）の6人です。

この日、体育館で歓迎式が行われ、岩佐校長が「言葉が通じなくても、温かい心があれば世界中の子供たちが仲よくなります」とあいさつしたあと、1人ひとりが自己紹介をし、同小児童が校歌を、スウェーデン家族が国歌を披露しました。

次に高岡地区で取れる粘土で土鈴づくりに挑戦、猫やオバQ、円盤の形をしたユニークな形をした鈴をつくり交流を深めました。

## 高岡小スウェーデン家族と交流



あなたの地区の楽しい催しや、できごとなどを、企画課広報広聴係に、どしどし、お知らせください。

☎3局2330 内線243

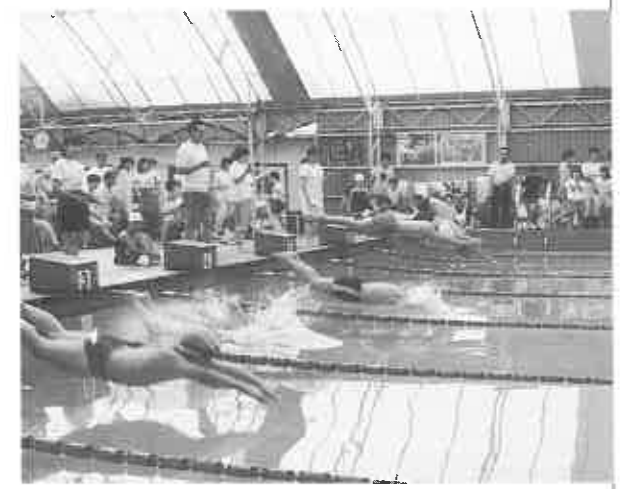
第23回町民水泳大会が8月26日、当別町第1プール（当別小プール）で開かれ、小・中学生約140人が父母の声援を受けながら、元気に水しぶきをあげました。

当別町水泳連盟（泉亭俊彦会長）が毎年町民の健康づくりにと開催しているもので、町内の小学校7校、中学校4校から代表選手が集まり、日ごろの練習の成果を競いました。

今年の夏は好天に恵まれ、町内7プールの利用者も昨年の18,269人を大幅に上回る約30,000人と、子供たちもいつもの年より日焼けした顔でスタート台についていました。

競技は、自由形、平泳形の4種目が行われ、ピストルの合図で元気よく飛び込み、ゴールめざして力泳をしました。

## 声援受け元気に水しぶき



# 国民年金だより

## 年金相談

### Q&A ⑫

■障害基礎年金の受給要件  
 Q 障害基礎年金の受給要件をおしえてください。

A 障害基礎年金は、国民年金に加入中に障害者になったとき、また20歳前にケガや病気で障害者になったときに(20歳から)支給されます。なお、受給要件としては、次のいずれかに該当していることが必要です。

- ①初診日(傷病を受けた日)前に医師の診察を受けた日)前に加入期間の3分の2以上の保険料納付済期間(保険料免除期間も含む)が必要で、
- ②障害認定日(原則として初診日から1年6か月後の日)に1級または2級の障害の状態になっていること。
- ③20歳前にケガや病気による障害の状態が1級または2級になっていること(20歳から)

ただし、平成8年4月1日前に初診日がある場合は、特例として初診日前の1年間に保険料滞納期間がなければ支給されます。

Q 私の主婦で独身時代に厚生年金に加入していましたが、結婚退職したときに脱退手当金を受けました。これから国民年金に加入しても、老齢基礎年金は受け取ることが出来ますか。

A 過去に厚生年金の脱退手当金を受けた期間は、いわゆる「合算対象期間」として取扱われます。

つまり、脱退手当金額の計算の基礎となった期間は、老齢基礎年金の資格期間に算入されます。

あなたの場合、脱退手当金の支給を受けた期間と、国民年金の加入期間などを合算して、25年以上あれば老齢基礎年金の受給資格が得られます。

す。

なお、脱退手当金の支給を受けた期間のうち、合算対象期間となるのは、昭和36年4月1日以降の期間で、かつ昭和61年4月1日以降65歳までの間に、国民年金、厚生年金、共済組合に加入して保険料納付済期間、または保険料免除期間がある方のみに「合算対象期間」が認められます。

■年金保険料は納期までに年金受給権は保険料を納めていなければ獲得できません。また、保険料は滞りてしまつて後で納めるのが大変です。必ず納期ごとに納めましょう。

保険料を確実に納めるために、口座振替や農協組助等をご利用ください。

### ■年金相談所の開設

- ▼主催 札幌北社会保険事務所
- ▼相談日 10月20日(金)
- ▼場所・時間 当別町商工会館 午前10時～午後3時



## 子宮がん・乳がんから身を守ろう

毎日、家族のために心くばりされているお母さんへ！  
 ●死亡率が減少している子宮がん、

頸がん、

増えている子宮がん、乳がん

子宮がんには、子宮の入口の近く(頸部)にできるものと奥の方(体部)にできるものがあります。

「健康だから」「恥しいから」「忙しくて」という理由で検診を受けない方がいますが、もし自分が子宮がん、乳がんであった場合を考えてみてください。家族の悲しみや苦しみを、はかりしれません。

日本の女性は頸がんが圧倒的に多いのですが、検診の普及などに伴い、早期に発見されることが多くなり、減少傾向にあります。

健康だからこそ検診の意味があります。1年に1度の検

診が命を守るのです。  
 ●回覧をよくみる ●みんなで見つかる ●自分だけではない ●怖いだけではない ●危険 ●忙しいだけでは済まぬあなたの命 ●恥しさは、わずか1〜2分 ●気になることがあれば、医師、保健婦へ相談を

これは、高脂肪、高たんぱく食など生活の欧米化により、女性の体質に変化を与えているのではないかと考えられます。

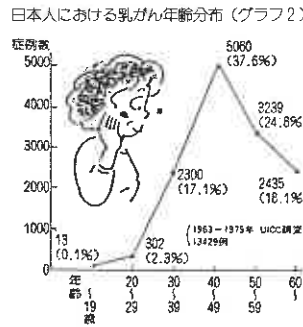
### グラフで見るがん年齢

子宮頸がんは40歳代、体がんは50歳代が発生のピークになっています。(グラフ1)

乳がんは40歳代が発生のピークになっています。次いで50歳代、60歳代、30歳代となります。(グラフ2)

「健康だから」「恥しいから」「忙しくて」という理由で検診を受けない方がいますが、もし自分が子宮がん、乳がんであった場合を考えてみてください。家族の悲しみや苦しみを、はかりしれません。

健康だからこそ検診の意味があります。1年に1度の検



## 健診と相談

### 母親学級

Aコース(妊娠中を健康に)  
 とき 10月26日(木)  
 受付 12時50分～13時  
 ところ 母子健康センター

Bコース(お母さんの栄養学)  
 とき 11月8日(水)  
 受付 9時20分～9時30分  
 ところ 当別保健所

### 妊婦健診

とき 10月25日(水)  
 受付 13時～13時30分  
 ところ 母子健康センター  
 料金 無料

### 乳幼児健診

小児科医師(札幌市立病院)の診察、保健婦、栄養士による診察、保健婦、栄養士による

受付 9時～11時  
 ところ 当別保健所  
 料金 フッ素塗布740円  
 材料 むし歯進行止め 有料

### 成人病健康相談

内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。  
 とき 10月9日(月)  
 11月10日(金)  
 受付 9時30分～11時  
 ところ 役場福祉相談室

### 精神保健相談

とき 10月27日(金)  
 受付 13時～14時  
 ところ 当別保健所  
 ※本人や家族の心の健康(心身症、うつ病、アルコール依存症、老人の痴呆など)さまざまな相談に専門医が応じます。  
 希望の方は保健所(☎3-1241番)まで

よる相談を行います。  
 ◎3カ月・6カ月児健診  
 とき 10月24日(火)  
 受付 13時30分～14時  
 ところ 母子健康センター

◎股関節脱臼検査  
 対象 満3カ月の乳児  
 とき 10月24日(火)  
 受付 13時～13時30分  
 ところ 母子健康センター

◎1歳児健診  
 とき 10月20日(金)  
 受付 13時30分～14時  
 ところ 母子健康センター

### 3歳児健診

とき 10月26日(木)  
 受付 9時15分～10時30分  
 ところ 当別保健所  
 ※受付の次に尿検査を行いますので、排尿時に留意してください。

### 歯科検診・フッ素塗布

対象 生歯8本以上の幼児  
 とき 10月13日(金)へ

### 予防接種

○ポリオ生ワク 対象:生後3カ月～48カ月未満の乳幼児

会場	日程	受付時間
母子健康センター	10月9日	13:00～13:30
母子健康センター	10月13日	13:00～13:30
青少年会館(太美)	10月12日	13:00～13:15

○三種混合

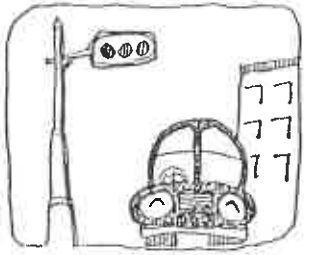
会場	日程	受付時間
母子健康センター	10月11日	13:00～13:30
母子健康センター	11月8日	13:00～13:30

### 子宮がん・乳がん検診

月日	会場	受付時間
11月1日(水)	農村環境改善センター(西町)	8:30～9:00
		12:30～13:00
11月2日(木)	農村環境改善センター(西町)	8:30～9:00
		12:30～13:00
11月7日(火)	農村環境改善センター(西町)	8:30～9:00
		青少年会館(太美町)

事前に申し込みをとりま ☎3-2330 (内126・127)

# お知らせ



## 輸送繁忙期の 交通事故防止

◎危険です、寝不足、積み過ぎ、飛ばし過ぎ  
◎車から、みえてると思うな、夜の歩行者

激増する交通事故死、中でも20歳代の若い人や歩行者(特にお年寄り)の事故が増えています。

日没が早くなるこれからの時期は建設工事などの追い込み、農水産物の輸送最盛期、そして秋の行楽と、交通量が非常に多くなります。

日が短くなることや、無理な運行による疲れやスピードの出し過ぎなどにより、例年交通事故が多発しています。

このため、10月22日から31日までの10日間「輸送繁忙期の交通安全運動」が展開されます。

(運転者の皆さんへ)

◎長時間の運行は慎み、スピードの出し過ぎや荷物の積み過ぎに注意し、事故の要因となるような点がないか、あなたのいつもの運転を、もう一度、見直しましょう。

(わたしも交通安全運動)

## 10月1日～7日まで 秋の衛生週間

10月1日(日)から7日(土)までの1週間は「秋の衛生週間」です。

家のまわりがゴミや雑草で汚れた状態になっていませんか。この期間中に町内会、育成会など地域ぐるみで一斉に清掃し、快適な秋にしましょう。

### 粗大ゴミの収集

衛生週間に伴って出た「粗大ゴミ」を次の日程で収集します。

当日の午前8時までにはゴミステーションに出してください。

10月7日(土) 大町、泉町、旭町、万代町、西町、元町、春日町、栄町、樺戸町、対雁通

10月10日(火) ビトエ、高岡、獅子内

10月11日(水) 東裏、東蕨、蕨、上当別、若葉町

10月12日(木) 二番川、四番川、川下右岸、川下左岸、当別太

10月14日(土) 幸町、白樺町、北栄町、六軒町、末広町、下川町、太美町、金沢、中小屋、茂平沢、弁華別、青山、青山中央

## 10月1日から冬時間

### 蕨岱、ゴミ処理場

蕨岱ゴミ処理場の利用時間  
10月1日から来年4月30日まで冬時間となります。

午前8時から午後5時まで利用です。

なお、ゴミ処理場を利用する場合は、住民課保健衛生係 ☎3-23330番内線136) 届出が必要です。

## 日常生活のお世話 家庭奉仕員を派遣

町では、高齢、重度の心身障害のために日常生活が不自由な方で、家族による介護が

できない家庭に家庭奉仕員(ホームヘルパー)を派遣し、

日常生活のお世話をしています。サービスの内容及び費用は次のとおりです。

### サービス内容

食事のお世話  
衣類の洗濯、補修  
室内掃除、整理整頓  
生活用品の買物  
その他家事に関すること及び相談ごと

### 費用

1時間につき650円(世帯の所得税額により減免制度があります)

申請方法 詳細は福祉保育課福祉係(☎3-23330番内線133)まで問い合わせください。

## ストマ用器具 医療費控除の対象

平成元年度税制改正において、人工肛門のストマ(排泄孔)又は尿路変向(更)のストマをもつ方の使用するストマ用器具について、医師が証明書を発行した場合には、医療費控除の対象となりました。ストマ用器具代の領収書(昭和64年1月1日以降購入分)と医師の証明書を確定申告書に添付するか、確定申告の際に提示してください。

## 気軽にお越しを 子ども相談所開設

お子さんのよりよい成長に役立てていただくために、「子ども相談所」を開設いたしますので、ぜひ御利用ください。相談は準備の都合上、事前に申し込みください。

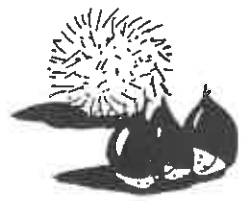
日時 10月31日(火)

午前10時より午後4時まで  
場所 町勤労者福祉センター(役場西となり)

相談員 中央児童相談所(児童福祉司、心理判定員、相談員)

### 相談内容

しつけ、ことばの発達、精神的発達、夜尿、指しゃぶり等の習癖、他児と遊べない、幼稚園や学校へ行ったがらない等お子さんについてのあらゆる相談  
申込先 役場福祉保育課福祉係(☎3-23330番内線133)まで



## 戦後、ソ連又はモンゴルで 強制抑留中、 死亡された遺族へ

戦後、強制抑留され、本邦に帰還された方々等に「平和祈念事業特別基金等に関する法律」に基づき慰労品等の贈呈を行っていますが、このたび、新たに戦後、ソ連またはモンゴルの地域において強制抑留中に死亡された方(帰還途上死亡された方も含みます)のご遺族で、平成元年9月1日において日本国籍を有する方にも内閣総理大臣名の

慰労品(書状・銀杯)を贈呈することとなりました。

慰労品の贈呈は、請求に基づいて行うことになっておりますので、請求される方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受け取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は役場福祉保育課にも置いてあります。請求期限は、平成元年10月1日から平成5年3月31日です。

くわしくは、役場福祉保育課(☎3-23330番内線133)

お問い合わせください。

### 請求書の送付先

〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金 業務第一課(☎03-945-4704番)まで



## 新着図書から



## 公民館図書室

- 貸出は、午前10時～午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

## 一般図書

著者	図書名
藤堂志津子	恋人よ
黒柳徹子	トットの欠落帖
吉本ばなな	白河夜船
赤川次郎	アンバランスな放課後
//	長い夜
広瀬隆	四番目の恐怖
溝口敦	雲を駆る奔馬
和田勉	素敵な女ほどウソがうまい
吉永みち子	気分はグリーングラス
桂文珍	落語的学問のすすめ

## 児童図書

著者	図書名
ひぐちみちこ	かみさまからのおくりもの
//	ようちえんにいったあまがえる
多田ヒロシ	にわのわに
ふるたたひる	ダンプえんちようやつけた
吉田とし	バケツの原の物語
武鹿悦子	ちようちようの家
浜野たくや	五年二組の宿題戦争

# お知らせ

## 10月15日～31日 秋の火災予防運動

「おとなりにあげる安心火の始末」各家庭では、そろそろ暖房器具を使う時期となりました。そのため火災が発生しやすい季節でもあ

ります。悲惨な焼死事故などが心配されますので、10月15日から31日まで全道一斉に「秋の火災予防運動」が行われます。当別消防署では、運動期間中、一般家庭査察や模擬火災訓練などを行います。また、10月15日から21日までの7日間は、午前7時、午後6時の1日2回サイレンを

## 10月21日・22日 不用品再活用セール

吹鳴しますので、もう一度火の元の確認をしてください。火災防止のポイント  
①暖房器具の取り付けや使用前に、必ず整備点検を行っているから使用すること。  
②天ぶらを揚げる時は、その場を離れないこと。  
第11回消費生活展が10月21日(土)、22日(日)農村環境改善センターで行われます。

## 10月20日10時から 総合相談所を開設

町による「総合相談所」を開設します。どんな相談も無料で、むずかしい手続も必要ありません。秘密も守られますので、お気軽においでください。

## 済んでますか 社会保険の加入

健康保険法の一部改正にもなつて、適用の範囲が拡大され昭和63年4月1日から従業員1人(役員も含む)以上の法人事業所で働く人の加入が義務づけられました。

## 「白い粉」の撲滅

覚せい剤や麻薬など「白い粉」の撲滅のため、世界の国々とも協力して、取締りを行っています。

社会保険の適用事業所になりますと、従業員の方々も安心して働くことができます。未加入の法人事業所は、これを機会に加入手続を行うようお勧めします。なお、加入についての相談は、札幌北社会保険事務所業務第一課・第二課(☎011-717-4111番)まで。

粉」の汚染が拡大し乱用者も主婦や学生にまで及んでいきます。税関では、覚せい剤など「白い粉」の撲滅のため、世界の国々とも協力して、取締りを行っています。また、耳にされた情報を最寄りの税関(札幌税関支署☎011-231-1443番)へ通報ください。たとえ小さなことでも結構です。

# 長寿で健康な町づくり⑫

## 特集 さわやか健康まつり'89開催

日ごろ忘れがちな「健康」について見つめ直し、家族そろって健康な家庭づくりを目指すことを目的とした健康づくり推進事業『さわやか健康まつり'89』を10月21・22日の両日、農村環境改善センター、総合体育館を会場に開催します。

③体力度チェック・チャレンジ・コーナー  
所定の測定方法により、あなたの現在の体力度をチェックします。

し抽選会を行います。  
日時 10月21日(土)～22日(日) 午前10時～午後3時  
会場 第1会場 農村環境改善センター  
第2会場 総合体育館  
主催 当別町・当別町教育委員会

当日は子供からお年寄まで楽しく健康について学んでいただけるよう、たくさんの方の参加を促して皆様のご来場をお待ちしています。

④健康相談コーナー  
日ごろ体力や健康に自信のない方、気軽にご相談ください。

⑤健康パネルコーナー  
成人病、老人性痴呆症の予防や国保制度のしくみについて、わかりやすくパネルでご説明します。

①健康クッキング・コンクール  
減塩、低カロリーをテーマに我家の自慢の健康料理を競い合います。

⑥健康ミニスポーツ広場  
親子で楽しめるミニスポーツを、専門員が指導してくれます。

⑦家庭介護用品展示コーナー  
在宅療養者のための家庭介護用品を中心に展示します。

②健康チェック・チャレンジ・コーナー  
コンピュータを利用した問診式健康診断です。

⑧お楽しみラッキー・コーナー  
いくつかの決められたコーナー通過者を対象に空くじな



## 税は公共福祉の財源 町税は納期限内に

町税は、納期限内に納めましょう。税は、公共事業、公共福祉のための貴重な財源です。10月は、町道民税・固定資産税3期、国民健康保険税4期の納入月です。町税は役場または、町内金融機関どこでも納めることができますので、ご利用ください。

恩給欠格者の方へ  
書状と銀杯を贈呈  
恩給欠格者の方のうち、外地等に勤務した経歴を有し、加算年を含めた在職年が3年以上で、請求時において日本国籍を有する方には書状(内閣総理大臣名)を、更に、70歳以上の方には高齢者の順から銀杯を贈呈することとなりました。

町道民税・固定資産税納期  
3期 10月31日まで  
4期 12月25日まで  
国民健康保険税  
4期 10月31日まで  
5期 11月30日まで  
6期 12月25日まで  
町道民税・固定資産税の1・2期、国民健康保険税1・3期は、すでに納期限が過ぎていきます。未納の方は、早急に納めてください。

書状及び銀杯の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。



なお、1期毎の税額が多額で納めにくい場合は、分割して納める方法もありますので、税務課徴収係(☎3-2333

なお、請求書類は役場福祉保育課にも置いてあります。請求書類の受付は、平成元年9月1日から行います。詳しくは、福祉保育課または、東京都文京区大塚5-1-13 平和祈念事業特別基金 業務第一課(☎03-945-4704番)まで

## 3-1010教育相談電話

相談日/月・水・金曜日 13:00～17:00

教育に関する相談を電話で受けています。子供も保護者の方も、交友関係、進路指導、いじめなど悩みをおもちの方は勇気をもってご相談ください。秘密は守られますし、専門の相談員がお聞きします。

# みんなの広場

## 大坪さんらの壮行会 研修の成果を期待

平成元年度当別町青年海外研修で、ヨーロッパなどを視察する3人の壮行会が9月19日夜、田西会館で行われました。

町では昭和60年の国際青年年を契機に毎年青年3人を海外に研修派遣していますが、本年度は大坪慶輝さん（農業・22歳、ピト子、佐藤千里さん（公務員・23歳、栄町）、館田隆寿さん（農業・26歳、六軒町）が選ばれ9月21日から10月4日までの14日間、イギリス、スイス、西ドイツ、イタリア、フランスの5カ国を視察します。

壮行会は、国際交流センターが主催したもので、町青年団体協議会、町4日クラブ会員ら約60人が出席しました。

配野定平町長は「研修の成果を町づくりに役立ててほしい」と激励、続いて大坪さんらが「厳しい農業情勢を勉強するためにも、EC共同体が日本をどう理解しているのかを研修してきます」など一人ひとり抱負を述べました。



## ウエイトリフティング 高松さん8位入賞

9月18日から21日までの4日間、士別市総合体育館で開催された「はまなす国体」ウエイトリフティング競技で、高松隆美さん（農業・22歳、対雁通）が成年男子56kg級で見事総合8位に入賞しました。高松さんは、当別高校時代ウエイトリフティング部に籍をおいていたがあまり活動はしなかったそう、家業の農業をついでから、地元開催の国体に出場してみようと本格的に練習を始めたそうです。



元国体選手として活躍した向井敏雄さん（当別ウエイトリフティング協会理事長）の指導を受け、一昨年の北海道選手権60kg級で2位に入ってから自信をつけ、今年8月20日の国体予選では56kg級で優勝し、国体出場場の夢を手にしました。はまなす国体では、スナッチで102.5kgの自己ベストを出し、ジャークで自己ベストの120kgを挙げ、合計222.5kgで総合8位となりました。

「満足いく試合ができませんでした。次は全日本目指し頑張ります」と高松さんは嬉しそうでした。

## 写真・ふるさと さとの鳥 ⑱

夏鳥で明るい林を好み、公園や木の多い庭などでも繁殖します。

農耕地や庭の芝生などにも来ることがあり、ぴよんぴよん跳ねながらエサを探していることもあ Mukドリ 大きなで、背、尾にかい褐色です。腹にかけはキツネ色、腹に白い部分があります。

### アカハラ

キヨロン、キヨロン、チリリと3声で鳴くのが普通ですが、2声で終わる時もあります。よく通る大きな声で鳴きます。



稲葉真一さん(中小屋)撮影

## ぐるーぷ・サークル紹介



## だれでも参加できて健康的 当別サイクリングクラブ

一昨年のツール・ド・北海道の開催に乗サイクリング熱が年々高まってきていますが、今年3月に当別サイクリングクラブ(近藤勝宏会長が設立されました。同クラブは、

「だれでも参加でき、健康的でアウトドア・スポーツとして最高」と近藤会長。9月10日には、青山中央ファミリー農園収穫祭に併せて「イモ掘りサイク」を行いました(写真)。

この日、役場前に会員のほか、会員の家族、知友人16人が参加、ファミリー農園会場までの片道約25kmを往復しました。会場でイモ掘りをしたあと、ジンギスカンを食べながら、自然を満喫し全員が完走していました。

## ご寄付ありがとうございました

○社会福祉協議会へ  
▽藤原忠雄さん(旭町)から5万円  
▽地濃陽一さん(元町)から10万円  
▽鈴木智久さん(末広町)から3万円  
▽松永武さん(高岡)から5万円  
▽小林梅子さん(太美町)から3万円  
▽ふとみ温泉(太美町)から22,111円  
▽栄寿司(太美町)から12,246円  
▽花苺(泉町)から3,711円  
▽セイコーマート久保(大町)から5,239円  
▽尾田サヨさん(太美町)から1,880円  
▽佐々木祥臣さん(白樺町)

10月1日～12月31日  
**共同募金**  
から手づくりつえ10本  
○西当別保育所へ  
榊北興商会 代表取締役小谷武さん(太美町)からジェットウォーマー1台

## 当番医のお知らせ

当番医については変更することがあります。診療前に必ずお確かめください。また救急以外の夜間診療はさせていただきます。平日は17時より翌朝9時まで  
土曜は12時より翌朝7時まで  
日曜、休日は7時より翌朝9時まで

10月	① 近	2 中	3 太	4 堀	5 勤	6 池	7 堀	⑧ 中
	9 堀	⑩ 池	11 近	12 勤	13 堀	14 近	⑫ 太	16 堀
	17 太	18 勤	19 堀	20 太	21 池	⑲ 堀	23 太	24 勤
11月	25 堀	26 中	27 池	28 近	⑳ 太	30 堀	31 池	/
	1 近	2 堀	③ 勤	4 中	⑤ 堀	6 近	7 池	8 中

池田医院	☎ 3-2016	白樺町
近藤診療所	☎ 3-2021	旭町
中央外科	☎ 3-3004	旭町
太美中央病院	☎ 6-2332	太美町
勤医協	☎ 3-3010	末広町
堀江病院	☎ 2-3111	樺戸町

## 戸籍の窓

8月16日～9月15日届出

おめでとございます

氏名	父	母	住所
藤澤尚弘	康一	紀子	町
熊谷勇人	一紀	優子	大町
松田静里菜	博一	幸恵	北栄町
神田竜丞	和幸	千秋	栄町
山光恵	晴雄	一代	中小屋

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
鳴海正子	(60)	正廣	西町
藤原よ志の	(88)	忠雄	旭町
安本正雄	(76)	本人	末広町
小林秀雄	(64)	本人	太美町
地濃ユキ	(78)	陽一	元町
三宅國夫	(75)	本人	春日町
笠原かほる	(79)	本人	太美町
白杵ミツエ	(70)	英晴	獅子内





振袖 (赤色)



打掛 (白色)

ふるさとの文化財 3 誌上展

約270年前の

振袖と打掛

伊達記念館の中で、赤い振袖と白い打掛は、約270年前に岩出山伊達家第4代村泰に嫁いだ京都冷泉中納言藤原為綱の娘が、嫁入りの際持参したもので、公家のきものとしては道内唯一のものといわれています。

桐の長持ちに入れて保存してあったため、色もあせず70年前のものとは思えないほど、きらびやかな色彩を放っています。

松竹梅模様の振袖は、金糸(金箔を糸によりつけたもの)で刺しゅうがされており、記念館を訪れる婦人も、その鮮やかさに驚きの声を上げるほどです。

このほか、伊達家3代敏親に嫁いだ冷泉中納言藤原為清の娘が持参した、紫色の打掛などがあります。

昭和50年7月、当別町文化財に指定。

おじいさん・おばあさん



山田久次郎さん (青山二番川・87歳)

青山二番川は わたしの都

「農作業、山菜採りとまだまだ現役ですよ」と、本年度の高齢者健康コンクール優良者表彰を受けた山田久次郎さん。

元氣いっぱいでも87歳とは思えません。

室蘭生まれで、29歳の時、厚田から当別青山二番川へ炭焼きとして入ったそうです。

青山は木の宝庫で、ナラ、イタヤ、シナノキを、歯ぬきのこ、ばらのこを使って切り倒し、炭にしたといいます。

昔、炭は暖房用などに多く使われ、青山二番川だけでも24戸の炭焼小屋があったそうで、山田さんも昭和23年ごろまで炭焼きをしたといいます。

「当時は電気もなくランブ生活、ニシン油を買いに馬で厚田まで行くこともあった」と話します。

「自分で開墾した土地。そして子供7人を育てあげた家。私にとって二番川は都」というおじいさん。これからも頑張ってください。

句読点

先月号の「ふるさとの文化財誌上展」の欄で、掘立小屋の材料に「構」を使ってと仮名をふつたら、町民の方から「しきみ」ではなく「やちだも」と読むとの指摘をいただきました。

実は、当別村史(昭和13年発行)には仮名がなく、当別町史(昭和47年発行)に「しきみ」の仮名がふつてあったため確認せず記載してしまいました。

漢和辞典には、「しきみ」の訓しかないが、林業上は「やちだも」と古くから読むそうです。「しきみ」は道内には自生せず、幹の太さもせいぜい数センチかならないそうです。

調べたら指摘の通りでした。広報紙をいろんな方が読んでくれているんだと嬉しく思うと同時に、広報づくりの難しさを感じました。

●人のうごき●

●月1日現在 (前月との比較)	
総数	15,984人 (+23)
男	8,023人 (+17)
女	7,961人 (+6)
世帯数	5,285戸 (+14)
8月中の出生	13人
死亡	10人
転入	89人
転出	69人